

亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 268 2023年8月22日号

発行責任 亀の子隊事務局

真夏の暑さの中で

通算332回目の
西の浜クリーンアップ
2023年8月20日
参加者数 61名
ゴミの総重量 190Kg
キャップの数 643個

「暑〜い」と声に出したくなる暑さでした。浜には風がなく、強い日差しの中にいるだけで汗が出てきます。今回も、熱中症対策に塩飴を配り、体を冷やすための氷を用意しました。

今回の場所は、西の浜の中で唯一突き出ている突堤の北側です。突堤の付け根は吹き溜まりになっていて、その手前に置か

れた防波ブロックの上から続いて流木やゴミが大量に打ちあがっています。6月の豪雨、台風7号の影響を受けて例年以上に流木は多く、そこに混ざりこんだゴミも多かったです。

参加者はゴミでいっぱいになった袋を両手にして集積場まで戻ってきます。径が70cmほどある大きな円筒形の缶がありました。簡易便器もありました。絡みついたロープや漁網を取り出すのも大変です。

砂に深く埋まってしまった漁網は取り除けません。中学生も諦めました。そんな中、砂からわずかに顔を出していたひもを掘り出そうとして手道具を使わず手で砂を掘り進め、引き抜いた子がいました。努力と根気に敬服。こうして一生懸命取り組んでくれる子は見ていてうれしくなります。



親子安全スノーケリング

7月30日(日)親子安全スノーケリングの会
体験者36人 今年は大人の体験者が多くいました。
隊員の知り合いや親せきということで市外の人も数
組ありました。西の浜の海に浮かび、海中をのぞき、

楽しんで
くれました。
また、
来年も
参加です。



干潟観察会

8月19日(土)弁財が浜の干潟観察会

参加者30人。いつもはアサリ漁業者がアサリをとっているところ。渥美漁協に特別に許可をもらって実施。今年で4年目。何十という種類の生き物、絶滅危惧種になっている生き物、など多様な生き物が生きる干潟を楽しみました。

名古屋や西尾、豊田から来た人たちもいて景色のよさと多様な生きものに感動。

アサリ汁も美味しかった。

